



浅野川中学校だより

# あさのがわ通信



第22号 令和7年6月19日発行  
金沢市立浅野川中学校  
Email asanogawa-j@kanazawa-city.ed.jp  
学校ホームページURL  
https://kanazawa.schoolweb.ne.jp/1720013

\*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。浅野川中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気づきの点がありましたら学校までご連絡ください。

## 1年生「働く人に学ぶ」、2年生「職場体験」、3年生「高校の先生の話聴く会」

～ キャリア教育は、義務教育の柱です！～

キャリア教育とは「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と文部科学省によって定義付けられています。

キャリア教育では、4つの能力①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力を伸ばすことが求められています。

### ①人間関係形成・社会形成能力

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

例) 他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、  
コミュニケーション・スキル、チームワーク、リーダーシップ等

### ②自己理解・自己管理能力

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

例) 自己の役割の理解、前向きに考える力、自己の動機付け、忍耐力、ストレスマネジメント、主体的行動等

### ③課題対応能力

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力

例) 情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、評価・改善等

### ④キャリアプランニング能力

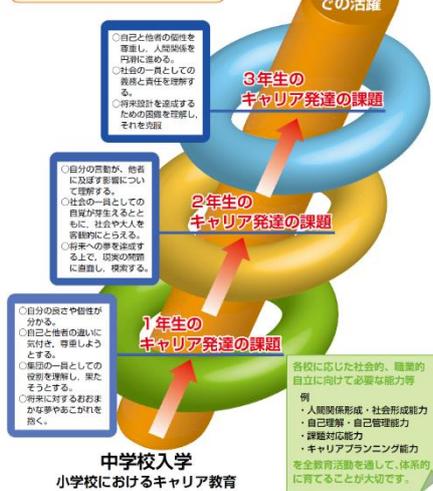
「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

例) 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善等

(参考：文部科学省「中学校キャリア教育の手引き」)

浅野川中学校では、キャリア教育を通して、子どもたちに「夢や目標を実現するために学ぶことが大切である」ということを気付かせ、子どもたちが自分の意思と責任で進路を選択できるように指導・支援していきます。1年生「働く人に学ぶ」や2年生「職場体験」、3年生「高校の先生の話聴く会」は、主に④キャリアプランニング能力の育成に関することです。生徒のみなさん、この機会に学ぶこと・働くことの意義や役割の理解を深め、将来について考えましょう。

中学校におけるキャリア教育の目標



【写真は、1年生「働く人に学ぶ」の講師のみなさんです。講師のみなさん、ありがとうございました】